阪急阪神ホールディングス株式会社
広報室 広報部
〒530-0012
大阪市北区芝田一丁目16番1号
Tel:06-6373-5092 Fax:06-6373-5670
https://www.hankyu-hanshin.co.jp/

News Release
２０２６．１１．０２

コーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が宿泊・短期賃貸施設の運営・管理事業を展開する「matsuri technologies」に出資しました



阪急阪神ホールディングスが 2021 年 4 月に設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」が、「matsuri technologies（マツリ・テクノロジーズ）株式会社」に出資しましたのでお知らせします。

matsuri technologies 社は、全国 4,000 室以上の宿泊・短期賃貸施設を運営する企業です。独自開発のソフトウェアを活用したソリューション「StayX」を駆使して宿泊・短期賃貸施設の運営・管理とアパートメントホテルの企画・運営を展開しています。同ソフトウェアを活用することにより、集客から予約管理、価格最適化、チェックイン、清掃管理までを一元化し、収益性の向上と効率的かつ安定的な施設運営を実現しています。

この度の出資を機に、matsuri technologies 社との連携をさらに深めていくことで、デジタル技術を活用した運営ノウハウを当社グループの不動産賃貸事業やホテル事業における競争力強化に活用するとともに、拡大するインバウンド宿泊需要を捉えた事業展開を推し進めてまいります。

当社グループでは、本ファンドを通じて培った知見やネットワークをさまざまな事業運営に活かすとともに、今後は 2026 年 10 月に新設した「阪急阪神イノベーションパートナーズ 2 号投資事業有限責任組合」からの外部企業への出資等を通じて、スタートアップ企業をはじめとする外部の優れた知見や先端技術を取り入れ、当社グループとの事業シナジーの創出や新しい事業の創造を推進してまいります。

以　上

ご参考

■ matsuri technologies 株式会社の概要

所　在　地	東京都千代田区永田町 2 丁目 14 番 2 号 山王グランドビル 9F
代　表　者	吉田 圭汰（よしだ けいた）
設　立　日	2016 年 8 月
事業内容	・宿泊・短期賃貸施設の運営・管理（「StayX」の企画・運営） ・無人管理ソフトウェア・集客プラットフォームの企画・開発・運用 ・アパートメントホテルの企画・運営
特　　徴	自社開発のソフトウェアを活用したソリューション「StayX」により、宿泊施設・短期賃貸施設の効率的な運用が可能。AIを活用した集客・予約管理・価格最適化・チェックイン・清掃管理の一元化により、収益性の向上と効率的かつ安定的な施設運営を実現。

■阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合
ファンド規模	30 億円
設　立　日	2021 年 4 月 1 日
運用期間	10 年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
主な投資領域	□ 当社グループの DX プロジェクトに付随するもの □ 観光・インバウンドに付随するもの □ 新たなコンテンツ（エンタメ・旅行等）の開発に寄与するもの □ 生産性向上（業務効率化）に寄与するもの □ 中長期を見据えた新たな事業機会を開拓するもの ● ヘルスケア・ウェルビーイング ● 生活関連サービス （当社グループが現時点で手掛けていない生活に関わるサービス） ● SDGs・沿線価値向上 （沿線エリアにおける消費・移住・移動・雇用等の創出を通じた人口減少・高齢化対策、地域経済活性化等につながるサービス）

阪急阪神ホールディングス株式会社
グループ開発室長　竹上　直子（たけがみ なおこ）

matsuri technologies 社が提供する「StayX OS」は、物件の所有者が民泊と短期賃貸施設のハイブリッド運用を無人対応で行うことができ、空間の価値を最大化するソリューションを提供している点が、極めて優れた特徴であると考えています。

訪日外国人の宿泊需要の拡大が急速に進む中、同社との協業は当社グループの事業競争力の強化に大きく貢献するものと確信しており、今回の出資を機に、同社との関係をさらに深め、同社が有する先端的なテクノロジーとノウハウを当社グループの各事業に活用することで、お客様により良いサービスを提供してまいります。